

◆ドットプリンタからの印刷時に用紙が正しく送られない場合の対処方法

(画面例はすべて『PCA 商魂 DX』を使用しています。)

ドットプリンタに印刷を行う場合、用紙の設定が正しく行われていないと2枚目の用紙が正しい位置から印刷されなかったり、印字位置がずれたりする現象が起こります。

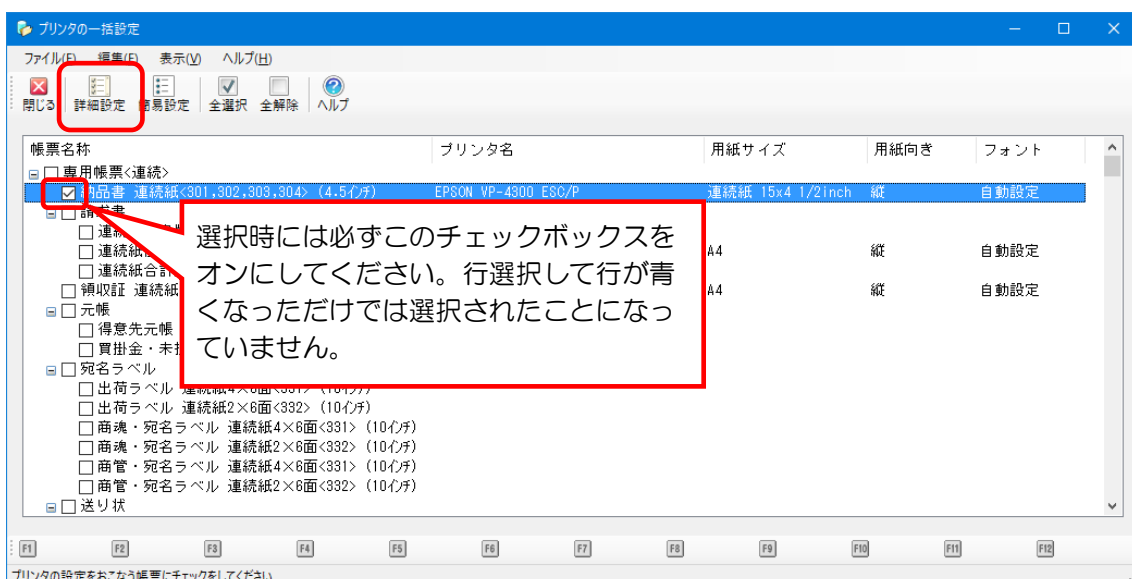
そのような場合は、下記の設定をご確認の上再度印刷をお試しください。

【操作手順】

- ① 『商魂・商管』メニューより「ファイル」－「プリンタの一括設定」をクリックします。



- ② 画面左の「帳票名称」から、設定したい用紙にチェックを入れます。この際、専用帳票の印刷設定をする場合は必ず「連続紙」と記載がある種類を選択してください（画面では納品書を選択しています）。選択したら「詳細設定」をクリックします。



- ③ [プリンタ名] からご使用のプリンタを選択し、[サイズ][給紙方法]を設定します（画面は一例です）。すべて設定ができましたら「設定」をクリックします。

プリンタ(P)

プリンタ名: EPSON VP-4300 ESC/P

種類: EPSON VP-4300 ESC/P

場所:

コメント:

用紙(S)

サイズ: 連続紙 15x4 1/2inch

給紙方法: プッシュトラクター

印刷の向き(D)

縦

横

フォント設定(E)

フォント: 自動設定

設定(F5) キャンセル ヘルプ(F1)

ここは「プッシュトラクタ」「トラクタフィーダ」など、「トラクタ」と付く方法を選択してください。同じトラクタと付く給紙方法でも「上下余白なし」、または「上下余白0」がある場合はそちらを選択してください。

使用する用紙の縦サイズを確認し、該当するサイズを選択します。用紙サイズが分からない場合は、用紙左右の穴の数を数えてください。穴一つにつき0.5インチとなります。例えば穴が片側9個ある場合、4.5（4 1/2）インチということになります。また、ここで該当のサイズが出てこない場合は【参考】をご覧ください。

ここは縦にしておいてください。

- ④ 設定は以上で終了ですので、再度用紙の印刷をお試しください。また、印刷位置の微調整が必要な場合は、実際に印刷を行うメニューから、[位置調整] の画面を表示して調整を行ってください。

位置調整

開始位置調整(0.1mm 単位)

上(T): -50

左(L): 0

2 段目(A): 0

3 段目(B): 0

4 段目(C): 0

テスト印刷(F4) 設定(F5) キャンセル

数字を大きくすると下に下がり、小さくすると上に上がります。

数字を大きくすると右に動き、小さくすると左に動きます。

●関連 FAQ：印刷で、全体的な印字位置を微調整することはできますか？

【参考】

前頁③の用紙サイズ選択時に、使用している用紙のサイズが出てこない場合ですが、用紙の横サイズはあまり関係ありません（例えば標準的な納品書は横 9.5 インチ、縦 4.5 インチですが、前頁③の画面例のように縦サイズが合っていれば基本的には使用できます）。

それでもサイズが見つからない場合は、下記の手順で用紙サイズを作成することができます。

- ① 「プリントサーバープロパティ」を開きます。

OS のバージョンや画面の表示方法によって表記が異なる場合があります。

（OS が Windows 8.1 の場合）

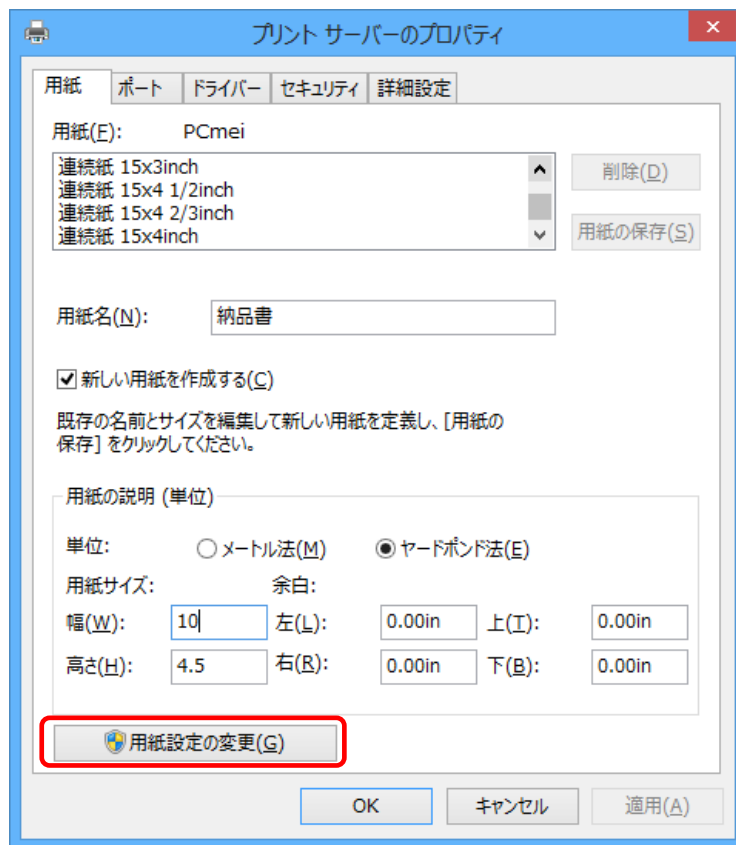
マウスカーソルを画面の右下に移動し、「設定」をクリックすると表示される画面で「コントロールパネル」をクリックして開き、「デバイスとプリンター」をクリックします
使用するプリンタをクリックして画面上の「プリントサーバープロパティ」をクリックします。

（OS が Windows 10 の場合）

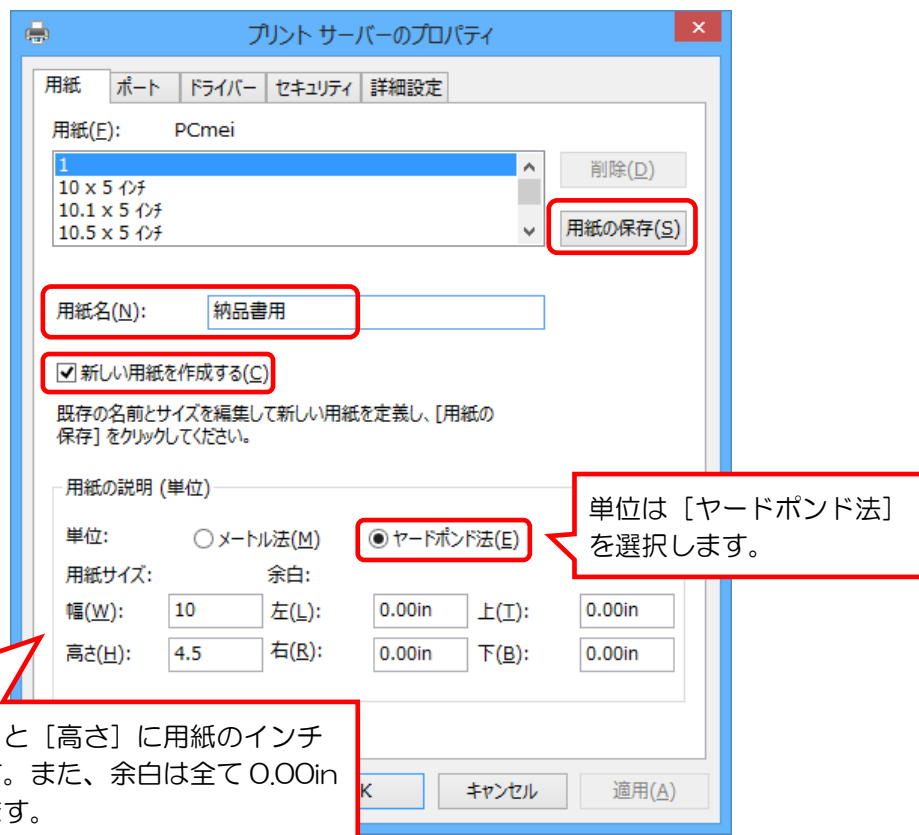
[スタート] - [設定] - [デバイス] を開き、左メニューより [プリンターとスキャナー] を選択します。下へスクロールすると、「関連設定」の下の「プリントサーバープロパティ」をクリックします。



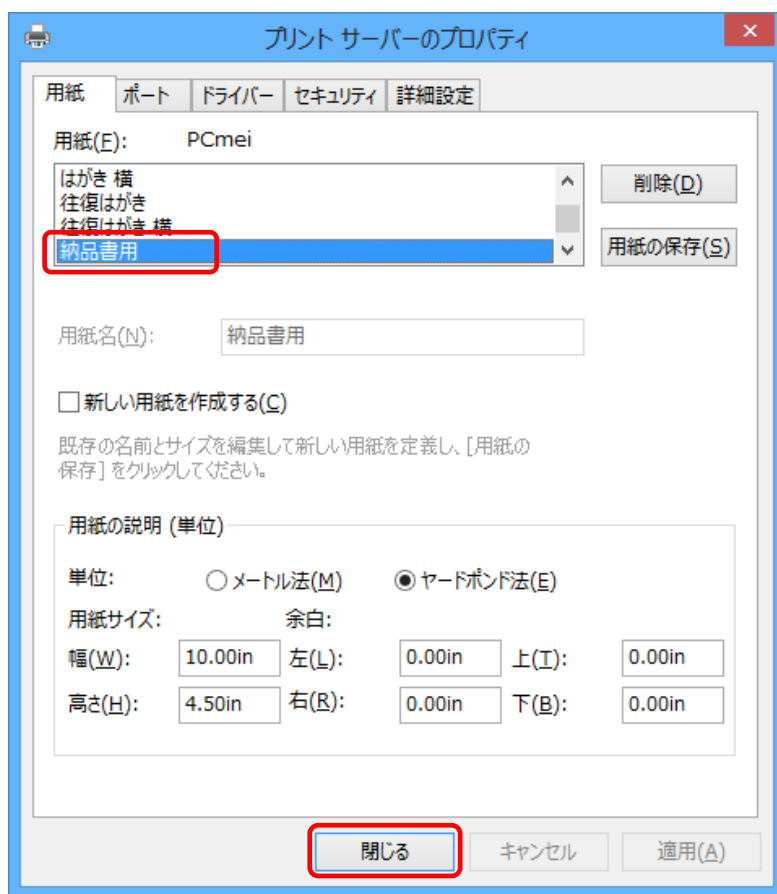
- ② 画面左下に「用紙設定の変更」のボタンがある場合、クリックします。



- ③ 「新しい用紙を作成する」にチェックを付け、[用紙名] で任意の新しい名前を付けて用紙サイズを設定します。設定できたら「用紙の保存」をクリックします。



- ④ 用紙に作成された用紙名があることを確認し、「閉じる」をクリックしてこの画面を終了します。



これで作成した名前がプリンタの設定画面で選択できるようになります。